

前期

03.08.19

2022年度
人間教育専攻心理臨床コース臨床心理学領域
試験問題表紙

(3年以上の教職経験を有する者)

解答上の注意

1. 表紙1枚, 問題用紙2枚, 解答用紙3枚あるかどうかを確認のこと。
2. 問題1, 2, 3, 4の全てに解答すること。
3. 解答用紙の所定の欄に解答すること。
4. 全ての解答用紙の受験番号欄に受験番号を必ず記入すること。
5. 試験終了後は, 解答用紙のみを回収するので, 解答用紙以外は持ち帰ること。

人間教育専攻心理臨床コース臨床心理学領域試験問題

問題用紙全2枚(その1)

(3年以上の教職経験を有する者)

問題 1 公認心理師が果たすべき法的義務の中からあなたが知っているものを2つあげ、それぞれどのような義務であるのかを説明しなさい。

問題 2 以下にあげた心理療法の中から任意に2つを選び、両者の違いがよくわかるように、それぞれの心理療法の理論的背景を説明しなさい。

精神分析

来談者中心療法

行動療法

認知療法

人間教育専攻心理臨床コース臨床心理学領域試験問題

問題用紙全2枚(その2)

(3年以上の教職経験を有する者)

問題 3 問1～問10の()の中に入る適切な語句を答えなさい。

- 問1 パーソナリティのビッグ・ファイブ理論では、神経症傾向、外向性、開放性、(), 誠実性の5因子からパーソナリティを捉える。
- 問2 感覚が生じるのに必要な最小限の刺激強度を()という。
- 問3 喜びや楽しみといった快感情を知覚できない状態を()という。
- 問4 ノンパラメトリック検定のうち、()検定は対応のある2群の比率を比較するために用いられる。
- 問5 Erikson, E. H.による心理社会的発達課題においては、青年期の心理社会的危機として()があげられている。
- 問6 DSM-5において、「多様な状況に実際に曝露またはそれが予想されることがきっかけで引き起こされる著明な恐怖または不安」を特徴とする疾患を()という。
- 問7 観察法のうち、一定の時間間隔を観察単位として行動の生起を記録する方法を()という。
- 問8 Rogers, C. R.は、クライアントに建設的なパーソナリティの変化が起こるための条件として、セラピストの純粋性、(), 共感的理解の3つをあげている。
- 問9 ミネソタ多面的パーソナリティ検査(MMPI)には、疑問尺度、(), 頻度尺度、修正尺度の4つの妥当性尺度が備えられている。
- 問10 個体の生理的反応を特定の機器によって測定し、それを視覚的、聴覚的、触覚的刺激などに変換して個体に提示する操作を()という。

問題 4 あなたが勤務校の教育相談担当になったら、どのようなことに取り組めますか。校内の教育相談体制や学外の専門機関との連携、教育相談研修等、複数の観点から取り組みの内容を具体的に述べてください。特定の校種を想定している場合は明記してください。